

4/23

土

円山動物園に は虫類・両生類館 オープン

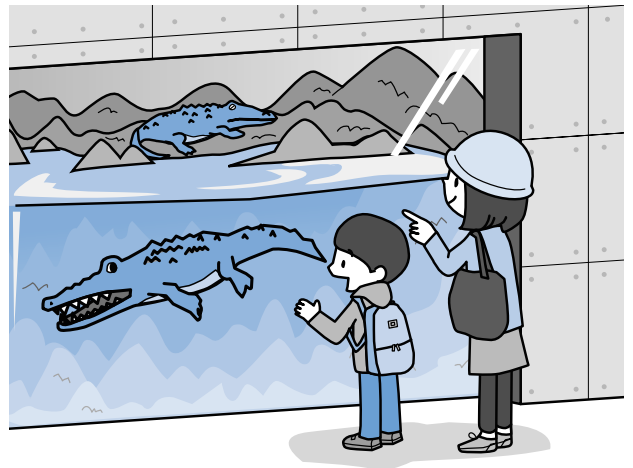


円山動物園では老朽化した旧「は虫類館」を3月27日(日)で閉館し、4月23日(土)に新施設「は虫類・両生類館」がオープンします。このページでは、新施設の魅力や新たに展示される動物を紹介します。

新施設は魅力満載!

展示動物数を大幅に増やしたほか、野生での生息環境を再現するなど、さまざまな工夫をしています。

- 1 展示する動物数を大幅に増やし約120点に**
 展示数はこれまでの30点ほどから約120点へと大幅に増え、動物の種類も6倍の約60種になります。
- 2 動物が持つ本来の美しさを引き出す**
 照明の色や位置を工夫し、は虫類・両生類が持つ美しい姿を見ることができます。
- 3 植物や岩を配置して動物の生息地を再現**
 それぞれの動物の生息地に合わせて光や温度、湿度などを管理。動物本来の生態を観察できます。



個性的な希少動物がいっぱい!

珍しい色や形の「は虫類・両生類」が多数展示されます。生き生きと過ごす動物たちに会いに行こう!



サイイグアナ

絶滅危惧種のイグアナで、成育が進むと鼻の上にサイのような角が生える。国内の動物園では名古屋市東山動物園と円山動物園のみで飼育。



アメリカドクトカゲ

ピンクと黒のまだら模様のトカゲで、体長は最大50cmほどになる。毒があり、かみつくこともある。



コウヒロナガクビガメ

首が長くて甲羅に入らない珍しいカメ。甲羅の長さは最大で50cmにもなる。国内の動物園では円山動物園のみで飼育。



パンサーカメレオン

温厚な性格で、気分や環境で体の色が変わる。獲物を取るための長い舌も特徴的。



コバルトヤドクガエル

美しい青色のカエル。皮膚にある毒が、猟に使われる矢に塗られたことからこの名前が付いた。

注目! 飼育作業スペースも見ることができます

今までの施設では公開していなかった飼育作業スペースも公開し、動物のふ化や繁殖の様子などを見ることができます。



円山動物園へ行こう!

所在地 中央区宮ヶ丘3 開園時間 午前9時～午後5時 入園料 600円(中学生以下無料)
 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅バスターミナルからJRバス「円15動物園線」乗車、「動物園前」下車。「円14荒井山線」乗車、「総合グラウンド前」下車、徒歩5分。
 詳細 円山動物園 ☎621-1426 ホームページ www.city.sapporo.jp/zoo
 ※「は虫類・両生類館」のオープン日は、動物の体調により変更となる場合があります